

パパデカラUPつうしん

Vol.1



天理市健康づくり推進キャラクター



①

パパスクール in 天理 父子体験教室

市内の未就学～小学校低学年の子どもとその父親を対象とした、週末の遊び＆学びの教室を全5回で開催しました。からだを使ったダイナミック遊び教室、パソコンを使ってゲームを作るプログラミング教室、身近な材料で遊び道具を作るものづくり教室、親子でお弁当を作って食べるクッキング教室など盛りだくさんの内容で、親子の仲が深まるのと同時に、他の父子との交流も毎回の楽しみとなりました。(写真①②③④)

父子わくわく教室 とくべつ編

元小学校の木造校舎を生かした昭和情緒あふれる山田公民館を舞台に、工作やプログラミング、クッキングなど挑戦する、市内の小学生以下の子どもとその父親を対象とした夏休みの1日特別教室を開催しました。(写真⑤⑥⑦)

※同会場で開催予定だった夏休みの宿泊体験「父子ブートキャンプ」は、台風接近のため残念ながら中止となり、その代替として開催したものです。

合言葉は「パパデカラ日本一！天理市」



天理市では、平成29年度天理駅前コフアンでの「ファザーリングフェスタ in 天理」開催を皮切りに、父親の家事・育児参画機会を増やすことで家庭での協力体制を構築し、子育てがもっと楽しめる環境づくりに取り組んでいます。2年目となる平成30年度は、父と子向けの遊び教室「パパスクール in 天理」の開催をはじめ、さまざまな参加型講座やイベントを開催しました。



第2回ファザーリング フェスタ in 天理ぶち

市役所南広場で開催された「子育てフェスタ&フリーマーケット」内で、大和郡山おやじの会のご協力を頂き、「パパデカラ日本一！天理市」を目指して実施している事業のPRとその取り組みを応援する「パパの子育て応援隊」の募集を行いました。パパへの応援メッセージを書いてくださった方々に、天理市カラーであるむらさき色のわたがしをプレゼントしました。(写真⑧⑨)

ママスクール in 天理

市内在住の母親を対象に、子育てで忙しい生活の中でもぜひ考えてほしいパートナーシップの大切さ、家族の夢をかなえるためのマネープランやライフデザインを考える講座を全3回開催しました。「すぐに夫と話をしたくなった」と答えてくれる方も多く、夫婦のコミュニケーションの活性化や、今後のライフプランの再構築にもつながる機会となりました。(写真⑩)



TOPICS



「天理市パパマスター」12名誕生！

パバスクール in 天理 父子体験教室や、山田公民館での父子わくわく教室とくべつ編に参加して、所定の認定基準を満たした父親が、9月の修了式にて天理市長より「パパマスター」として認定されました。パパマスターに認定された皆さんは、パパのロールモデルとして学生へミニ出張講座を行ったり、各種イベントの企画や運営、その後の打ち上げ会など、自分の興味があることを無理のない範囲で参加でき、育児やパパというキーワードで新たな関係の広がりを楽しむことができるようになりました。(写真⑪)



天理大学にて「パパティーチャー」授業実施

11月にはパパマスターの皆さんやご家族の協力を得て、天理大学人間学部生涯教育専攻の授業にて3組のパパ・ママとお子さんが先生となり、大学生の皆さんに子育ての経験談を話していただきました。きょうだいがいる学生さんでも、実際に小さいお子さんに接したことがある人はごく少数。年齢を想像するのも難しければ、どう接しているか戸惑う様子も。ネットでなんでも情報を仕入れられる今の社会だからこそ、こうしたリアルな体験が強く印象に残っていき、近い将来自身が子どもをもちたいと思ったとき、必ずや役立っていくだろうと企画された授業でした。

「子育てに関してはネガティブな情報も多くて不安も大きかったが、今日の授業を受けて楽しみになった」(男子学生)

「子育てはお母さん、という意識があったが、お父さんも一緒に子育てすることはとてもあったかいなあと不安が和らいだ」(女子学生)等と感想をいただきました。(写真⑫)

パパマスターの声

Q. パバスクールに参加していかがでしたか？

- ・遊び方や接し方に工夫するようになった。子供との絆も深まる。(中西さん)
- ・普段子どもと遊ぶようになってもついつい先伸ばしにしてしまうが、教室に参加することで場と時間が確保され、しっかり関われるのがいい。実際に活動も楽しいです。(三田さん)
- ・父子だけでなく夫婦のコミュニケーションも図れると思いますよ(^^) (原田さん)
- ・子供の意外な面に気付く事ができ、子育ての大切さがよくわかる。(中森さん)
- ・子供は非常に喜んでいました。妻はそんな子供を見て「参加してよかったね」と声をかけてくれた。(野々村さん)

Q. パパティーチャーの授業で印象に残っていることは？

- ・今の学生は、しっかり考えているなと思いました。いい刺激を受けました。(中西さん)
- ・学生達が将来の子育てに対して、しっかり興味持って意識していて、自分が学生の頃と比べて素晴らしいと思った。(三田さん)

家族のきずなが深まる！
視野もひろがる！



1万人の

天理市
パパの子育て

応援隊

募集中！

パパという共通項で新たな交流や育児を自分らしく楽しむ「パパマスター」が天理市に多く誕生することで、主体的な育児の担い手が増え、子育てを含めた暮らしがもっともっと楽しくなる天理市と一緒に目指して応援してくれる人を1万人集めます。パパへの応援メッセージを記入するだけでOK、個人情報不要です。右のQRコードから24時間受付中！また令和元年度は市役所や学校等でも募集しますので、ぜひ皆様のご協力よろしくお願いたします！(主催：天理市 健康推進課)

応援投稿フォーム

